

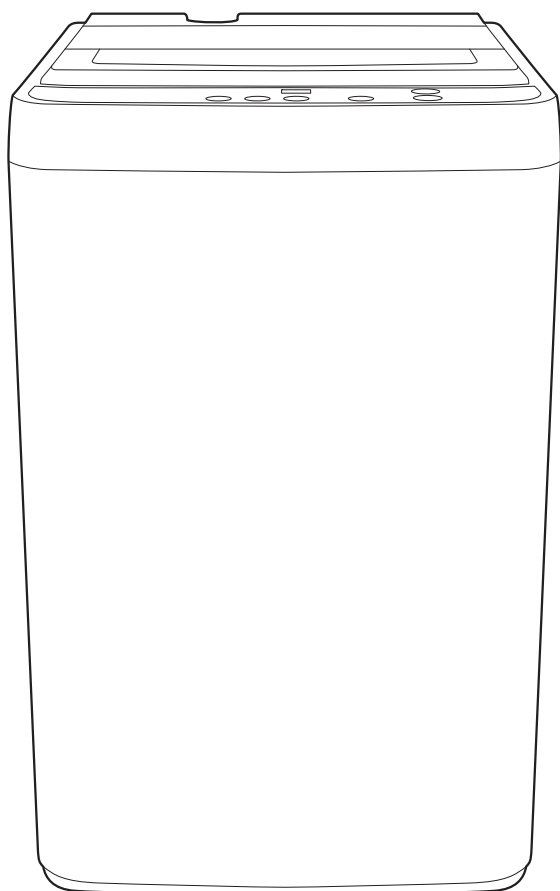
A-Stage

据付説明書

全自動洗濯機 5.5kg

WM02A-55

事前確認	P.1
排水ホース	P.5
据え付け	P.7
給水ホース	P.8
電源・アース線	P.12
据え付けの確認	P.13



設置される方へ

この据付説明書を必ずお読みになり、正しく設置してください。この据付説明書通りに設置や接続、試運転をおこなわず事故や損害が生じた場合、保証の対象外となります。

据え付け終了後は「据え付けの確認」に従って据え付け状況を確認し、ご使用になる方に異常がないことを報告してからお渡してください。同梱の内容品（取扱説明書に記載）をお確かめのうえ、余った内容品などはこの据付説明書とともにご使用になる方へお渡してください。切った排水ホースは必ずご使用になる方へお渡してください。

ご使用になる方へ

この据付説明書は、ご転居や配管清掃後などの再設置に備えて、余った内容品などとともに必ず保管してください。

事前確認

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害と財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。「表示の説明」は、誤った取り扱いをしたときに生じる危害、損害の程度の区分を説明し、「図記号の説明」は図記号の意味を示しています。

表示の説明



警告

「死亡または重傷^{*1}を負う可能性がある内容」を示します。



注意

「軽傷^{*2}を負うことや、物的損害^{*3}が発生する可能性がある内容」を示します。

図記号の説明



中の絵や近くの文で、してはいけないこと(禁止)を示します。



中の絵や近くの文で、しなければならないこと(指示)を示します。



中の絵や近くの文で、注意を促す内容を示します。

※1:重傷とは、失明やけが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものをさします。

※2:軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。

※3:物的損害とは、家屋・家財、および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

警告



禁止

浴室など湿気の多い所や風雨にさらされる場所に置かない

・感電や漏電による火災や故障の原因になります。



指示

確実に排水できる場所に置く

・排水不良による漏電・火災・感電の原因になります。



指示

交流100V・定格15A以上のコンセントを単独で使う

・他の器具と併用すると異常発熱による火災の原因になります。

注意



禁止

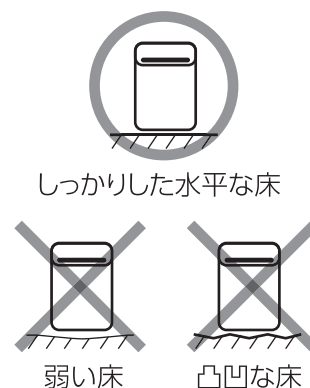
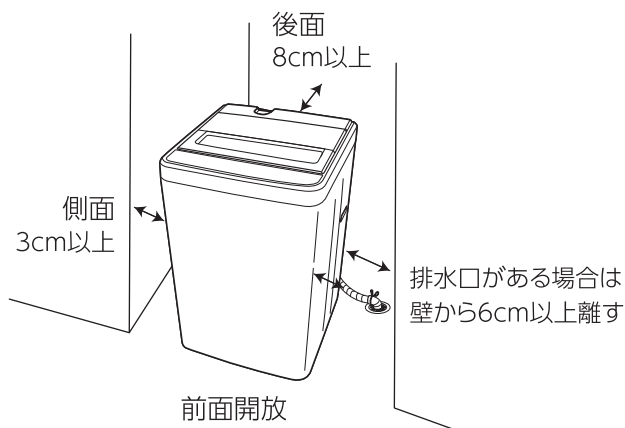
高いところには設置しない

・振動による本体の移動や落下で、怪我や本体・家屋などの破損、水漏れなどのおそれがあります。

据え付け場所

良い設置例 ※排水口が本体右側にある場合です。

しっかりした水平な床に据えつける



異常な振動や音を防ぐためです。

※排水口が本体の下にある場合は、販売店にご相談ください。

● **据え付け前に排水口の掃除をする**

【排水に時間がかかったり途中で止まる原因・異臭の原因】

- ・設置後も糸くずなどのごみがたまっていないか定期的に確認してお掃除してください。

● **次のような所には、置かない**

- ・冬期に凍るおそれのある所(水抜きや解凍が必要)
- ・直射日光のあたる所
【紫外線でプラスチックが傷み破損したり、変形や故障の原因】
- ・タイルなどのすべりやすい床、ベランダや弱い床、平らでない所
【振動や騒音が大きくなったり床を傷める原因】
- ・ブロックやレンガ、角材の上など不安定な所
【振動や騒音、本体が転倒してけがの原因】

● **ラジオ、テレビなどは本体からできるだけ離す**

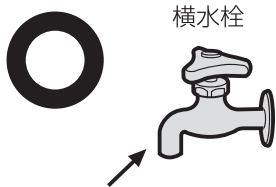
【雑音の原因】

事前確認(つづき)

水栓

水栓つぎてを使用する蛇口

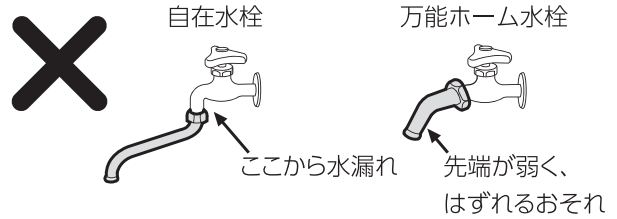
適した蛇口



先端の傷に注意【水漏れの原因】

※付属の水栓つぎて以外を使用すると、水漏れするおそれがあり、保証の対象外となります。

適しない蛇口

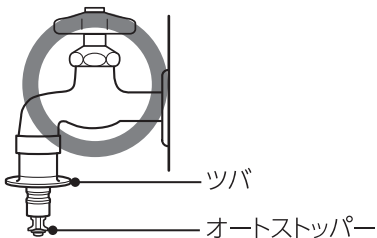


水栓つぎてを使用できない蛇口

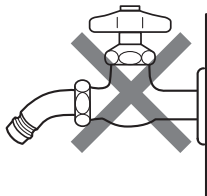
全自動洗濯機用水栓の場合は、水栓つぎてを取り外し、給水ホースを取り付けてください。

※適した水栓はツバ付きの部品です。ツバの無いものはご使用できません。

全自動洗濯機用水栓 (安全対策あり)

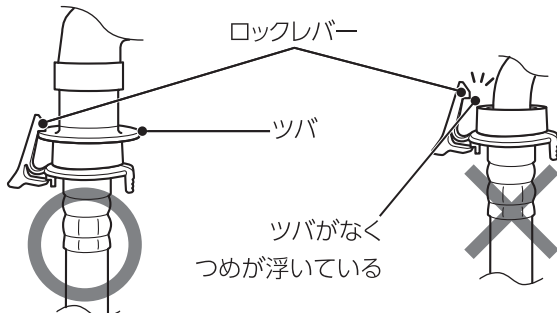


全自動洗濯機用水栓 (安全対策なし)



上の2種類の水栓に給水ホースを接続した例

つめが浮いていないことを確認する



防水パン

防水パンに設置する場合

内寸が幅550mm以上、奥行き620mm以上が必要です。

防水パンがなく、木床などに直接据えつける場合

夏期などの湿度が高い状態で冷水などを使って洗濯するときや、冬期など室温の低いときは、洗濯機の内側が結露し、床面をぬらすことがあります。

市販の洗濯機トレイ（製品サイズに合ったもの）のご使用をおすすめします。

排水ホース

排水ホースの取り付け

ご注意 本体内部の排水ホースは変更しないでください。変更して事故が起きた場合は保証の対象外です。

取り付けかた



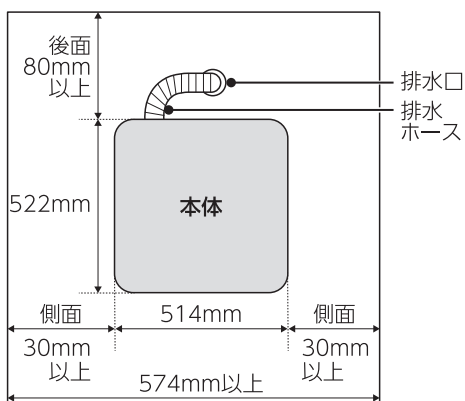
けがを防ぐために、付け換え作業は必ず手袋をしてください。

ご注意

- 電源プラグをコンセントから抜き、作業を確実に行ってください。
- 正しく取り付けないと、水漏れの原因となります。

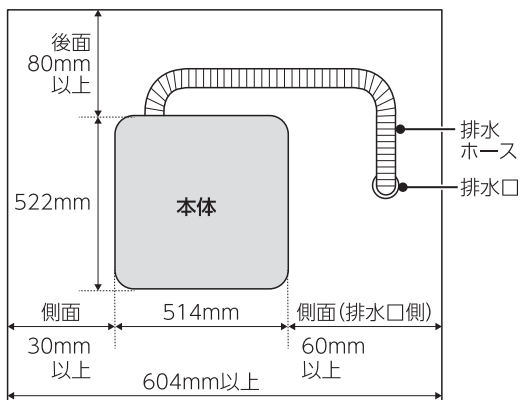
排水口が本体の後面にある場合

本体周囲には、以下のスペースを確保してください。



排水口が本体の側面にある場合

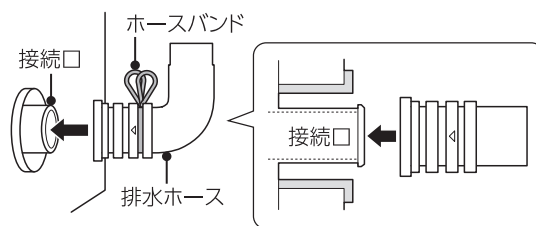
本体周囲には、以下のスペースを確保してください。(下図は本体の右側に排水口がある場合)



1. 排水口を掃除する

排水に時間がかかったり途中で止まる／異臭の原因

2. 排水ホースを接続口に差し込む

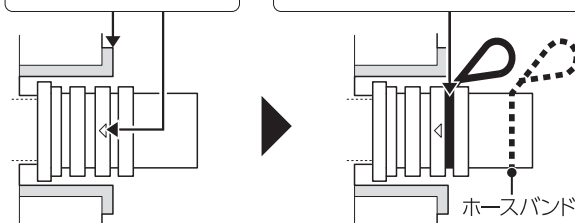


- お願い**
- ホースの抜け防止用の凸部が接続口にあるので強く押し込んでください。
 - 前に製品を傾けて排水ホースを取り付け、排水ホースが少し下向きになるようにしてください。

3. 排水ホースを「▽」印まで差し込み、ホースバンドを止める

プラスチック部品の表面の位置に「▽」印を合わせてください。

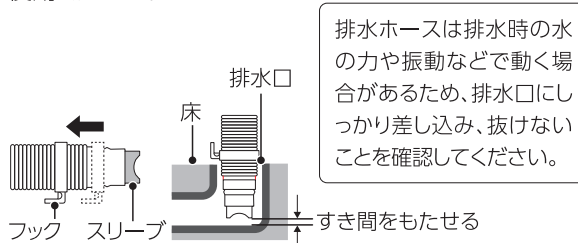
▽の溝の位置でホースバンドを止めます。溝にホースバンドが入るように止めてください。



取り付け後、ジャバラ部を引っぱって抜けないか確認してください。

4. フックをずらし、排水口に差し込む

スリーブは、ホース先端がふさがれて排水が悪くならないようにすき間をもたせるものです。必ず取り付けてご使用ください。



排水ホースは排水時の水の力や振動などで動く場合があるため、排水口にしっかり差し込み、抜けないことを確認してください。

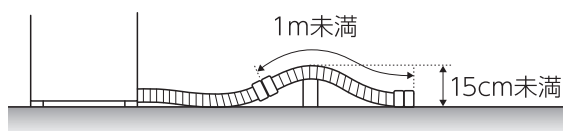
排水口が本体の下にある場合

本体には触らずにお買上げの販売店にご相談ください。本体の下には回転部品があり、ホースがこの回転部品に接触すると、ホースの破れや異常音の原因となります。

排水ホースを延長する場合

お買上げの販売店にご相談のうえ、延長用排水ホースをお買い求めください。排水ホースを延長する場合や段差を越える場合の高さは、下表に従ってください。

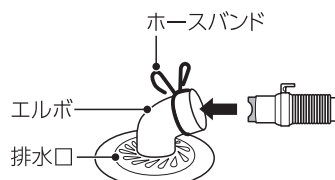
延長ホースの状態	延長ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	15cm 未満	1m 未満
途中で高くない場合	-	3m 未満



排水ホースを延長し、通路または扉周辺などの排水ホースに、外力がかかる場所を通すと、洗濯機から排水ホースが抜け水漏れとなる場合があります。洗濯機からの振動が伝わらない位置で排水ホースを固定するなど、直接、洗濯機接続部に力がかかからないように設置してください。(詳しくは、お買上げの販売店にご相談ください。)

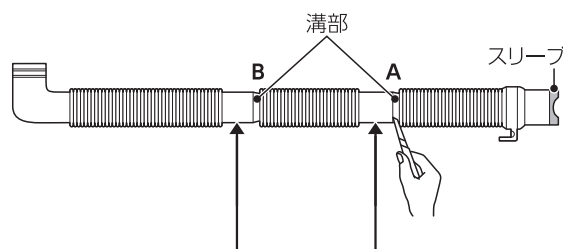
排水口がエルボの場合

排水ホース先端部をエルボにしっかり差し込み、ホースバンドで確実に固定する。



※エルボにホースバンドがついていない場合、お買上げの販売店にご相談ください。

排水ホースが長すぎる場合



本体と排水口の距離に応じて、溝部2ヶ所A・Bのうち、どちらかの溝部を切って先端にスリーブをはめ直してください。

据え付け

⚠️ 注意



本体の下に手や足などを入れない

- ・回転する部分などでけがをするおそれがあります。



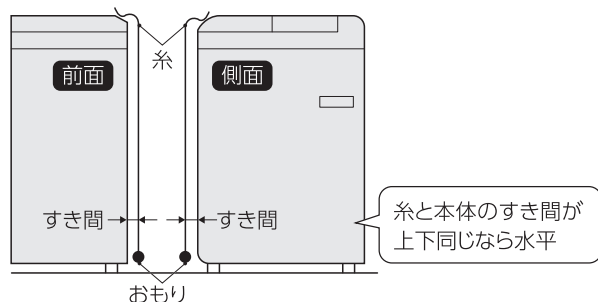
がたつきをなくし、水平に設置する

- ・がたつきや傾きは振動が大きくなったり、運転が途中で止まる原因になります。

水平に設置する(調整足)

1. 水準器(別売)で水平度を調整する

水準器がない場合は、おもりを付けた糸を図のように下げ、前面と側面の水平度を確認してください。

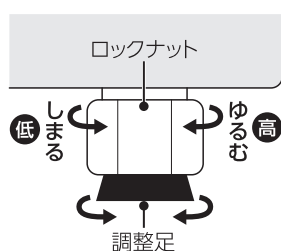


4. 本体の対角(右前と左後、または左前と右後)を押さえて、ガタつきがないか確認する



2. 水平でないときは、前面右足のロックナットをゆるめ、調整足を回して調整する

本体を傾け、前面右足を浮かして調整してください。



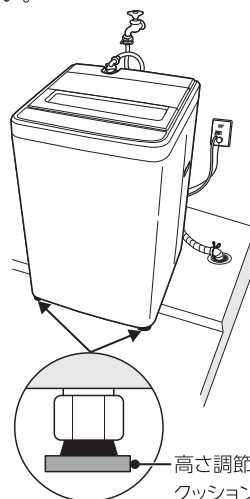
3. 調整後、ロックナットを回して、しっかり締め付ける

ご注意

水平に設置できていないと本体の異常振動・騒音・故障の原因となります。必ず調整足で水平になるよう調整してください。

傾斜した床面・凹凸のある床面に設置する場合

市販の高さ調節クッションゴムをお買い求めのうえ、水平になるよう調整してください。



詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。

給水ホース

警告



指示

必ず電源プラグをコンセントから抜いておこなう

濡れた手で抜き差ししない

- 感電・けがの原因になります。

注意



指示

運転の前に水栓を開き、給水ホースの接続部の緩みや水漏れのないことを確認する

- ネジやホース接続などが緩んでいると、水漏れして床などの家屋や家具がぬれたり、破損したりすることがあります。



指示

運転終了後は、水栓を閉じる

- 水漏れの原因となります。



指示

水栓つぎと給水ホースは同梱のものを使う

- すでに付いている場合も新しいものに取り換えてください。



指示

備え付けの水栓などで、接続部に傷がついていたり、サビやメッキのはがれがある場合は、新しいものに交換する

- 接続部を確認し、ごみなどが付着している場合は、取り除きます。
- 水漏れの原因になります。



指示

給水ホースの抜き差しは、まっすぐにおこなう

- 給水ホース内部のパッキンが傷つきます。
- 水漏れの原因になります。



指示

給水ホースはゆっくり差し込む

- 給水ホース内部のパッキンがねじれるなど変形しやすくなります。
- 水漏れの原因になります。

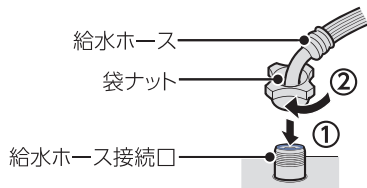
給水ホース (つづき)

取り付けかた ※付属の水栓つぎて以外を使用すると、水漏れするおそれがあり、保証の対象外となります。

水栓つぎてを使用する蛇口の場合

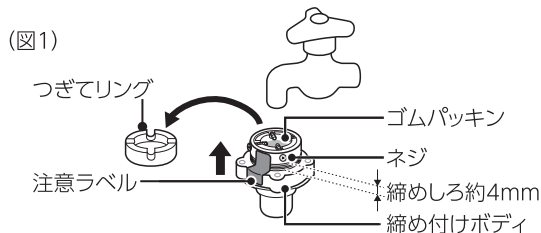
1. 給水ホースを本体へ取り付ける

- ① 袋ナットを給水ホース接続口にまっすぐあてがう。
- ② 袋ナットを強く締め付ける。
袋ナットをホースとともに動かすと、よく締まります。



2. ネジ(4本)を緩め、水栓つぎてのゴムパッキンと水栓の先端を垂直に押し当てる

- 水栓の径が大きいときは、つぎてリングをはずしてください。
- 注意ラベルは、締め付けボディを緩めた状態で貼ってあります。水栓に水栓つぎてをネジで締め付けるまでは、はがさないでください。

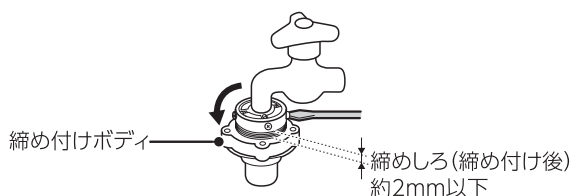


3. 水栓の先端が水栓つぎての中心になるようにネジを均等にしっかりと締め付ける

壁側になるネジは前もって調整しておく便利です。

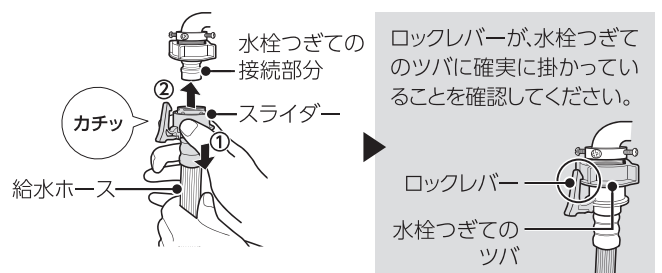
4. 注意ラベルをはがし、締め付けボディを矢印方向へ回して、締めしろが約2mm以下になるまで強く締め付ける

強く締め付けないと水漏れするおそれがあります。



5. 水栓つぎてに給水ホースをつなぐ

- ① スライダーを引き下げながら
- ② 水栓つぎてにまっすぐ、「カチッ」と音がするまでゆっくり差し込んでから、スライダーをはなす。



6. 取り付け具合を確認する

本体側

給水ホース接続部のぐらつき・緩み、また、給水ホースの折れ曲がりがないか確かめる。

【水圧で水が飛び散る原因】

水栓側

給水ホースを引っ張り、傾き、ぐらつき、緩みなどがなく取り付けられている事確かめる。蛇口を開き、水漏れしないか確認。

- 水漏れしたときは、給水ホースを一旦はずして、取り付け直してください。
- それでも水漏れが続く場合は、手順2に戻り、水栓つぎてを取り付け直してください。
- 水栓つぎては、長期のご使用でネジが緩んだりすると、水漏れし、水浸しなど思わぬ被害を招くことがあります。定期的に点検してください。

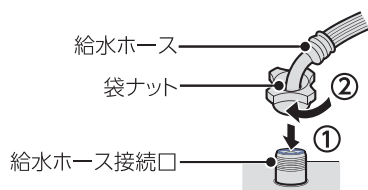
ご注意

- 取り付けかた・転居の際の取り換え・長期間の使用で緩みが生じたなどで、水漏れする場合
→図1のように締めしろを約4mmに緩めてから、取り付け直してください。
- パッキンに蛇口の形が付いていたり、劣化している場合
→水栓つぎてを取り換えてください。転居や取り付け直したときは、特にご注意ください。
- 今までお使いの水栓つぎてがあっても、必ず新品と取り換えてください。

水栓つぎてを使用できない蛇口の場合

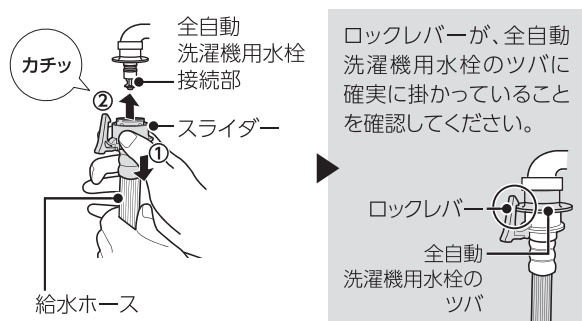
1. 給水ホースを本体へ取り付ける

- ① 袋ナットを給水ホース接続口にまっすぐあてがう。
- ② 袋ナットを強く締め付ける。
袋ナットを給水ホースとともに動かすと、よく締まります。



2. 給水ホースを全自動洗濯機用水栓に取り付ける

- ① スライダーを引き下げながら
- ② 全自動洗濯機用水栓にまっすぐ、「カチッ」と音がするまでゆっくり差し込んでから、スライダーをはなす。



※水栓メーカーによる洗濯機用水栓の場合でも適合しないものがあります。日本電機工業会規格JEM1206に準拠した水栓(オートストッパー付、ツバあり)をご使用ください。準拠しているかは水栓メーカーにお問い合わせください。

3. 取り付け具合を確認する

本体側

給水ホース接続部のぐらつき・緩み、また給水ホースの折れ曲がりがないか確かめる。

【水圧で水が飛び散る原因】

水栓側



給水ホースを引っ張り、傾き、ぐらつき、緩みなどがなく取り付けられている事確かめる。蛇口を開き、水漏れしないか確認。

- 水漏れしたときは、給水ホースを一旦はずして、取り付け直してください。

給水ホース (つづき)

はずしかた

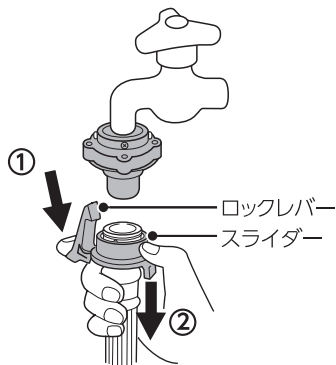
1. 水栓を閉めてから、 を押し電源を入れ、 を押し「標準」を選ぶ

2.  を押し、47Lに設定し、 を押す
給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

3.  を押し電源を切る

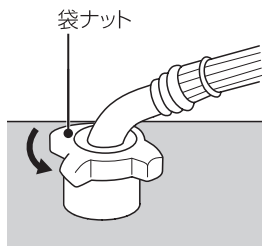
4. 水栓側

- ① ロックレバーを押し
- ② スライダーを引き下げて給水ホースをはずし、バケツなどで給水ホースから出る水を受ける。



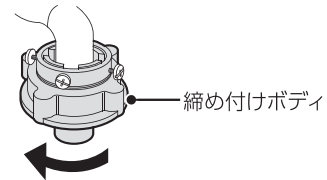
本体側

袋ナットを緩めてはずす



5. 水栓つぎてを蛇口から取り外す

- ① 締め付けボディを手で緩める



- ② ネジを緩め、水栓つぎてを取り外します。落ちないように手を添えながら作業してください。

給水ホースの延長

お買上げの販売店にご相談のうえ、給水延長ホースをお買い求めください。

電源・アース線

警告



定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う

- ・延長コードやタコ足配線をする、火災・感電の原因になります。

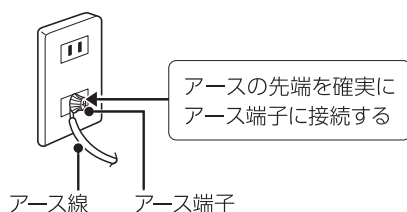


アース線を実際に取り付ける

- ・故障や漏電のときに感電の原因になります。

アース線の取り付け

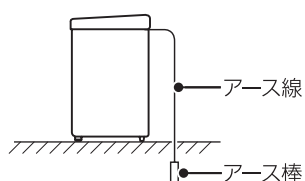
コンセントにアース端子がある場合



法令により電気工事士によるD種接地工事が必要です。
お買い上げの販売店、または「お客様相談室」にご相談ください。

お願い ガス管、電話線や避雷針、水道管には接続しないでください。(法令などで禁止されています。)

コンセントにアース端子がない場合

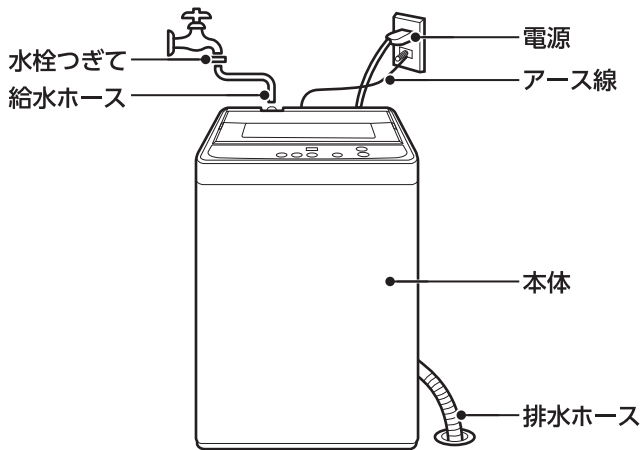


電源コードの接続

電源プラグをコンセントに差し込む

据え付けの確認

運転前の確認



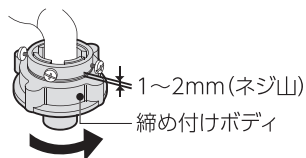
据え付けの確認

電源・アース線

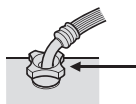
- 単独、15A以上のコンセントですか? チェック
- コンセントの差し込みが緩くありませんか?
- アース線を取り付けましたか?

給水ホース・水栓つぎて

- 付属の給水ホースと水栓つぎてに取り替えましたか?または規格に準拠した水栓(オートストッパー付き、ツバあり)を使用していますか? チェック
- つぎての緩み、ぐらつき、傾きがありませんか? チェック



- 袋ナットは強く締まっていますか? チェック



- 給水ホースのねじれや折れ曲がりはありませんか? チェック



- 給水ホースの接続に余裕がありますか? チェック



- 蛇口を開けて水が漏れませんか? チェック

排水ホース

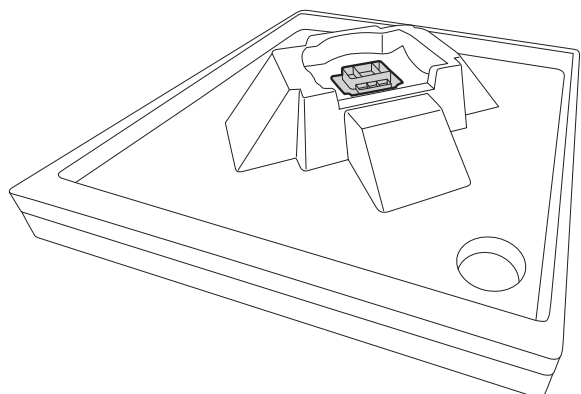
- 本体の接続部の奥まで差し込んでいますか?ホースクリップで固定していますか? チェック
- 排水口にエルボ(接続用L字つぎて)がある場合は、ホースバンド(エルボ用)で固定していますか? チェック
- 本体の下に押し込んでいませんか?よじれ、つぶれはありませんか? チェック
- 排水口が本体の下になる場合は、市販の真下排水つぎてセットが必要です。 チェック
- 持ち上がっていませんか?(10cm以下に) チェック
- 排水口にゴミがたまっていませんか? チェック

本体

- 本体の対角を押さえてガタつきませんか? チェック
- 水平に設置にされていますか? チェック

梱包材

- すべての梱包材を取り除きましたか? チェック
- 底面の梱包材にプラスチック部品が残っていますか?(稀に製品本体側に残る場合があります。取り外してください。) チェック



試運転する

- 洗濯・脱水槽内には、何も入れずに次の手順で試運転をしてください。
- 水漏れ・給排水の不具合・異常な音・本体のガタつき・揺れのないことを確認してください。

1. 水栓を開き  を押し
電源を入れる

2.  を押し「標準」を選ぶ

3.  を押しスタートする

4. 約5分間運転をする

水漏れ・本体エラー表示などの異常ないことを確認する


5.  を押し電源を切る

6.  を押し再度電源を入れる

7.  を押し「標準」を選ぶ

8.  を押し「脱水」を選ぶ

9.  を押し「7分」を選ぶ

10.  を押しスタートする
排水してから脱水をします。

11. 異常音・振動がなく本体
エラー表示などの異常が
ないことを確認する

12.  を押し電源を切る

13. 水栓を閉じる

運転中に確認してください

- 異常な音、ガタつき、揺れは出ていませんか。設置状態にガタつきはありませんか。
- 水漏れはありませんか。給水ホース、排水ホースの接続部から水滴がにじんだりしていませんか。

お客様相談窓口

お電話でのご相談

03-3573-0703

受付
時間

10:00 ~ 17:00 (月~金)

※土日祝日、年末年始や夏季休業期間など会社指定による休日を除く

お問い合わせフォーム



<https://a-stage.force.com/astage/s/>

【お客様相談窓口における個人情報のお取り扱いについて】

お客様の個人情報は、修理やご相談への回答などに利用いたします。

また、利用目的の範囲内で協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

株式会社A-Stage

【本 社】〒105-0004 東京都港区新橋1丁目9番5号 KDX新橋駅前ビル 3F

【商品管理センター】〒273-0017 千葉県船橋市西浦3-8-1 船橋西浦物流A棟 2F